

令和2年7月16日

予算決算常任委員会委員長
幸光正嗣様

提出者
予算決算常任委員会委員
谷祐治

議案第98号 令和2年度大津市一般会計補正予算（第4号）の組み替えを求める動議

議案第98号 令和2年度大津市一般会計補正予算（第4号）について、市長は、別紙要領により速やかに組み替えを行い、再提出することを要求する。

(別 紙)

1 組み替えを求める理由

- (1) 「新しい生活様式」に沿った結婚披露宴の開催応援金の給付に要する1,050万円について

大津市結婚披露宴等応援給付金支援要綱案によると、市長が指定する期間内において、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じた本市内の結婚式場等で結婚披露宴を開催する者に対し、予算の範囲内において給付金を給付することにより結婚披露宴等の開催を推奨し、もって新しい生活様式の定着と第2波、第3波への備えに資することを目的としているが、収支実態に関わらず、いわゆる披露宴の二次会等といった宴席の開催費用についても支給の対象に含まれている。

また、当該事業は給付金額として、1組当たり5万円を想定されているが、コロナ禍のもと、会場のキャンセル料の発生や、その他経済的な事情等から、披露宴の開催が困難な市民を対象とする事業ではない。

新しい生活様式の定着と新型コロナウイルス感染症拡大の第2波、第3波への備えに資することを目的とするのであれば、滋賀県とも連携を図りながら、感染予防のための設備等の充実に取り組みされるホテルや飲食店等を運営される事業主に対し、必要となる整備費用等の支援をされるべきであり、当該予算措置は適切でない。

- (2) 「新しい生活様式」に向けた非来館型の図書館サービス整備経費のうち、電子図書導入関連経費2,668万3,000円について

当該予算については、全額が国からの地方創生臨時交付金を活用するものとなっているが、事業者との契約に基づき設定される期限を超えたもの、また、貸出回数の上限に達したものについては、更新のために改めて予算措置が必要となり、さらなる充実が望まれる蔵書の購入に及ぼす影響も懸念される。

電子図書を導入されるに当たっては、大津市の図書館運営についての諮問機関として、また、広く市民、有識者等の意見を図書館運営に反映されるために設置されている大津市図書館協議会での協議を経る必要があると考えることから、現時点での予算措置は時期尚早である。

(3) 「新しい生活様式」を踏まえた環境負荷低減対策費 600 万円について

当該予算は、新しい生活様式の定着と環境負荷低減対策を目的とした宅配バッグの普及を図るため、当該バッグの価格 4,000 円のうち、大津市が 3,000 円を負担することによって、2,000 世帯が 1,000 円の負担で購入できるようにするものである。

しかしながら、現時点において既に事業者が決定をしており、商品ありきの事業と言える。大きさや仕様等についても選択の余地はなく、予算編成過程における公平性、透明性に欠ける。

2 組み替えの内容

上記 3 件の事業に措置された予算を削除した上で、市民及び事業者にとって、より緊急性の高い予算に充当することを求める。